

1. 主要業績

(1) 年換算保険料

ア. 保有契約

(単位:億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	16,062	15,910	99.1
個 人 年 金 保 険	6,205	6,068	97.8
合 計	22,267	21,978	98.7
うち医療保障・生前給付保障等	4,452	4,527	101.7

イ. 新契約

(単位:億円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度	
		第3四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	744	657	88.3
個 人 年 金 保 険	16	15	95.5
合 計	760	673	88.5
うち医療保障・生前給付保障等	296	254	85.9

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」には、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 新契約には、転換および保障見直し・特約変更による純増加の金額を含んでいます。

(2) 保有契約高および新契約高

ア. 保有契約高

(単位:億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
① 個 人 保 険	582,139	561,499	96.5
② 個 人 年 金 保 険	128,536	125,001	97.2
計(①+②)	710,676	686,500	96.6
③ 団 体 保 険	1,163,348	1,158,637	99.6
④ 団 体 年 金 保 険	77,864	78,232	100.5

- (注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

イ. 保有契約件数

(単位:千件、%)

区 分	2019年度末	2020年度	
		第3四半期会計期間末	前年度末比
① 個 人 保 険	9,925	9,989	100.6
② 個 人 年 金 保 険	2,438	2,380	97.6
計(①+②)	12,363	12,369	100.0

ウ. 新契約高

(単位:億円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間			2020年度 第3四半期累計期間			前年 同期比
		新契約	転換による 純増加		新契約	転換による 純増加	
① 個人保険	7,765	13,664	△ 5,898	6,712	10,913	△ 4,200	86.4
② 個人年金保険	460	461	△ 1	441	442	△ 0	95.9
計(①+②)	8,226	14,125	△ 5,899	7,154	11,356	△ 4,201	87.0
③ 団体保険	3,162	3,162		2,705	2,705		85.6
④ 団体年金保険	0	0		50	50		65,534.8

- (注) 1. 「転換による純増加」には、保障見直し・特約変更による純増加の金額を含んでいます。
 2. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。
 3. 新契約の団体年金保険の金額は第1回収入保険料です。

エ. 新契約件数

(単位:千件、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間	前年同期比
① 個人保険	836	652	78.0
② 個人年金保険	9	9	95.3
計(①+②)	845	661	78.2

(注) 新契約に転換後契約および保障見直し・特約変更後契約を加えた数値です。

(3) 主要収支項目

(単位:億円、%)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間	前年同期比
保険料等収入	18,959	17,426	91.9
資産運用収益	6,853	7,971	116.3
保険金等支払金	16,792	17,040	101.5
資産運用費用	1,830	1,679	91.7

(4) 総資産

(単位:億円、%)

区 分	2019年度末	2020年度 第3四半期会計期間末	前年度末比
総 資 産	395,308	411,503	104.1

(5) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、16ページ「注記事項(四半期貸借対照表関係)1.」をご参照ください。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	1,273,366	3.3	1,178,460	2.9
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	204,335	0.5	267,392	0.7
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	13,966	0.0	149,908	0.4
有価証券	31,697,210	81.8	33,249,610	82.2
公 社 債	17,209,032	44.4	17,595,979	43.5
株 式	3,447,155	8.9	4,284,854	10.6
外 国 証 券	10,168,944	26.3	10,261,758	25.4
公 社 債	8,513,065	22.0	8,038,158	19.9
株 式 等	1,655,879	4.3	2,223,599	5.5
その他の証券	872,076	2.3	1,107,018	2.7
貸付金	4,105,435	10.6	4,135,586	10.2
保険約款貸付	229,759	0.6	212,182	0.5
一般貸付	3,875,676	10.0	3,923,404	9.7
不動産	860,958	2.2	869,377	2.1
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	585,883	1.5	602,947	1.5
貸倒引当金	△6,754	△0.0	△7,552	△0.0
合 計	38,734,402	100.0	40,445,731	100.0
うち外貨建資産	10,605,449	27.4	10,821,049	26.8

(注) 不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(2) 資産の増減

(単位:百万円)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
現預金・コールローン	△59,460	△94,906
買現先勘定	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—
買入金銭債権	△6,249	63,057
商品有価証券	—	—
金銭の信託	2,477	135,941
有価証券	1,354,693	1,552,400
公 社 債	198,080	386,946
株 式	186,253	837,698
外 国 証 券	857,035	92,813
公 社 債	885,469	△474,906
株 式 等	△28,434	567,719
その他の証券	113,324	234,941
貸付金	△127,643	30,151
保険約款貸付	△8,143	△17,576
一般貸付	△119,500	47,728
不動産	△5,394	8,418
繰延税金資産	—	—
その他	85,551	17,064
貸倒引当金	△722	△798
合 計	1,243,250	1,711,329
うち外貨建資産	1,160,361	215,600

(注) 不動産については、土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しています。

(3) 資産運用収益

(単位:百万円)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
利息及び配当金等収入	601,357	583,720
預貯金利息	1,469	607
有価証券利息・配当金	506,553	494,276
貸付金利息	50,899	47,136
不動産賃貸料	29,186	28,522
その他利息配当金	13,247	13,177
商品有価証券運用益	—	—
金銭の信託運用益	367	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	13,315	55,805
国債等債券売却益	9,818	2,243
株式等売却益	1,845	22,584
外国証券売却益	1,652	30,719
その他	—	257
有価証券償還益	41,711	100,368
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
貸倒引当金戻入額	—	—
その他運用収益	198	231
合 計	656,951	740,125

(4) 資産運用費用

(単位:百万円)

区 分	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
支払利息	10,596	10,276
商品有価証券運用損	—	—
金銭の信託運用損	—	67
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	5,523	8,849
国債等債券売却損	404	308
株式等売却損	17	5,489
外国証券売却損	5,100	3,051
その他	—	—
有価証券評価損	11,550	25,465
国債等債券評価損	—	—
株式等評価損	11,495	24,261
外国証券評価損	—	1,203
その他	55	—
有価証券償還損	23,226	57,427
金融派生商品費用	104,514	9,676
為替差損	6,244	34,795
貸倒引当金繰入額	816	871
貸付金償却	393	—
賃貸用不動産等減価償却費	7,203	7,073
その他運用費用	13,020	13,455
合 計	183,090	167,959

(5) 売買目的有価証券の評価損益

2019年度末および2020年度第3四半期会計期間末とも売買目的有価証券の保有はなく、評価損益は計上していません。

(6) 有価証券の時価情報

(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
満期保有目的の債券	4,135,333	4,882,136	746,803	747,035	△232
責任準備金対応債券	8,923,833	10,532,331	1,608,498	1,620,716	△12,218
子会社株式及び関連会社株式	—	—	—	—	—
その他の有価証券	15,288,346	17,996,179	2,707,833	2,850,425	△142,591
公 社 債	4,872,059	5,232,993	360,934	364,394	△3,460
株 式	1,598,539	3,354,683	1,756,144	1,803,462	△47,317
外 国 証 券	7,920,182	8,505,333	585,150	646,961	△61,810
公 社 債	7,083,149	7,622,208	539,058	567,541	△28,483
株 式 等	837,033	883,125	46,091	79,419	△33,327
その他の証券	835,520	844,140	8,620	34,726	△26,106
買入金銭債権	11,184	12,064	880	880	—
譲渡性預金	33,000	32,995	△4	0	△4
金銭の信託	17,859	13,966	△3,892	—	△3,892
合 計	28,347,512	33,410,647	5,063,135	5,218,177	△155,042
公 社 債	16,848,098	19,480,539	2,632,441	2,644,645	△12,203
株 式	1,598,539	3,354,683	1,756,144	1,803,462	△47,317
外 国 証 券	8,811,040	9,466,805	655,765	721,284	△65,518
公 社 債	7,974,006	8,583,680	609,673	641,864	△32,190
株 式 等	837,033	883,125	46,091	79,419	△33,327
その他の証券	835,520	844,140	8,620	34,726	△26,106
買入金銭債権	203,455	217,514	14,059	14,059	—
譲渡性預金	33,000	32,995	△4	0	△4
金銭の信託	17,859	13,966	△3,892	—	△3,892

(単位:百万円)

区 分	2020年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
満期保有目的の債券	3,997,975	4,683,435	685,459	685,475	△16
責任準備金対応債券	9,840,873	11,324,380	1,483,507	1,526,690	△43,182
子会社株式及び関連会社株式	—	—	—	—	—
その他の有価証券	15,330,980	18,950,850	3,619,869	3,697,620	△77,751
公 社 債	4,625,374	4,993,454	368,079	368,365	△285
株 式	1,563,317	4,192,443	2,629,126	2,660,881	△31,754
外 国 証 券	7,893,197	8,440,769	547,571	581,105	△33,533
公 社 債	6,577,681	6,990,019	412,337	435,977	△23,639
株 式 等	1,315,516	1,450,749	135,233	145,127	△9,894
その他の証券	996,333	1,065,069	68,736	80,675	△11,939
買入金銭債権	78,552	79,206	654	660	△5
譲渡性預金	30,000	29,997	△2	—	△2
金銭の信託	144,204	149,908	5,703	5,933	△229
合 計	29,169,830	34,958,666	5,788,836	5,909,786	△120,950
公 社 債	17,227,899	19,650,185	2,422,285	2,462,641	△40,355
株 式	1,563,317	4,192,443	2,629,126	2,660,881	△31,754
外 国 証 券	8,941,337	9,592,498	651,161	687,808	△36,646
公 社 債	7,625,821	8,141,748	515,927	542,680	△26,752
株 式 等	1,315,516	1,450,749	135,233	145,127	△9,894
その他の証券	996,333	1,065,069	68,736	80,675	△11,939
買入金銭債権	266,737	278,563	11,825	11,847	△21
譲渡性預金	30,000	29,997	△2	—	△2
金銭の信託	144,204	149,908	5,703	5,933	△229

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2019年度末	2020年度第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	—	—
責任準備金対応債券	—	—
子会社株式及び関連会社株式	847,921	858,835
その他の有価証券	45,098	47,698
非上場国内株式	27,725	27,730
非上場外国株式	4,126	4,126
その他の外国証券	531	98
その他	12,714	15,743
合 計	893,020	906,533

- 【ご参考】前表に、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券(外貨建の子会社株式及び関連会社株式等)の為替評価等を加えた時価情報は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
公 社 債	16,848,098	19,480,539	2,632,441	2,644,645	△12,203
株 式	1,598,539	3,354,683	1,756,144	1,803,462	△47,317
外 国 証 券	9,583,663	10,172,883	589,220	731,856	△142,636
公 社 債	7,974,006	8,583,680	609,673	641,864	△32,190
株 式 等	1,609,656	1,589,203	△20,453	89,991	△110,445
その他の証券	837,059	845,690	8,631	34,737	△26,106
そ の 他	254,314	264,477	10,162	14,059	△3,896
合 計	29,121,675	34,118,275	4,996,600	5,228,760	△232,160

(単位:百万円)

区 分	2020年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	差損
公 社 債	17,227,899	19,650,185	2,422,285	2,462,641	△40,355
株 式	1,563,317	4,192,443	2,629,126	2,660,881	△31,754
外 国 証 券	9,713,526	10,278,539	565,012	704,353	△139,341
公 社 債	7,625,821	8,141,748	515,927	542,680	△26,752
株 式 等	2,087,705	2,136,790	49,084	161,673	△112,588
その他の証券	998,027	1,066,778	68,751	80,695	△11,944
そ の 他	440,942	458,468	17,526	17,780	△254
合 計	29,943,713	35,646,416	5,702,702	5,926,352	△223,649

- (注) 1. 本表に記載されていない2019年度末の有価証券の帳簿価額は118,857百万円(非上場国内有価証券118,857百万円)です。
2. 本表に記載されていない2020年度第3四半期会計期間末の有価証券の帳簿価額は132,650百万円(非上場国内有価証券132,650百万円)です。
3. この結果、開示率は2019年度末99.6%、2020年度第3四半期会計期間末99.6%となります。
4. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

(7) 金銭の信託の時価情報

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
金 銭 の 信 託	13,966	13,966	—	—	—

(単位:百万円)

区 分	2020年度第3四半期会計期間末				
	四半期 貸借対照表計上額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
金 銭 の 信 託	149,908	149,908	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

2019年度末および2020年度第3四半期会計期間末とも保有していません。

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位:百万円)

区 分	2019年度末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	17,859	13,966	△3,892	—	△3,892

(単位:百万円)

区 分	2020年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益	差益	
				差益	差損
満期保有目的の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
責任準備金対応の 金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—
そ の 他 の 金 銭 の 信 託	144,204	149,908	5,703	5,933	△229

(8) デリバティブ取引の定量的情報

ア. 差損益の内訳（ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳）

(単位:百万円)

区 分	2019年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	61,637	△10,208	—	—	—	51,428
ヘッジ会計非適用分	0	△20,724	△8,969	—	—	△29,694
合 計	61,637	△30,933	△8,969	—	—	21,734

(単位:百万円)

区 分	2020年度第3四半期会計期間末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	55,442	41,066	—	—	—	96,509
ヘッジ会計非適用分	△216	22,943	—	—	—	22,727
合 計	55,226	64,010	—	—	—	119,237

(注) ヘッジ会計適用分のうち時価ヘッジ適用分の差損益(2019年度末:通貨関連△11,456百万円、2020年度第3四半期会計期間末:通貨関連43,489百万円)およびヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上しています。

イ. ヘッジ会計が適用されていないもの

○金利関連

(単位:百万円)

店 頭	区 分	2019年度末				2020年度第3四半期会計期間末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	900	900	0	0	94,300	94,300	△216	△216
	合 計				0				△216

(注) 金利スワップの差損益は、時価を記載しています。

【ご参考】 金利スワップ契約の残存期間別構成

(単位:百万円、%)

区 分	2019年度末						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合計
固定金利受取 想定元本	—	—	—	—	—	900	900
変動金利支払 平均受取金利	—	—	—	—	—	0.15	0.15
スワップ 平均支払金利	—	—	—	—	—	△0.04	△0.04

(単位:百万円、%)

区 分	2020年度第3四半期会計期間末						
	1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	合計
固定金利受取 想定元本	—	—	—	—	—	94,300	94,300
変動金利支払 平均受取金利	—	—	—	—	—	0.24	0.24
スワップ 平均支払金利	—	—	—	—	—	△0.06	△0.06

○通貨関連

(単位:百万円)

区 分		2019年度末				2020年度第3四半期会計期間末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
店 頭	為替予約								
	売建	679,417	—	△2,022	△2,022	756,341	—	11,358	11,358
	米ドル	652,226	—	△4,399	△4,399	709,577	—	12,711	12,711
	豪ドル	27,191	—	2,377	2,377	46,763	—	△1,352	△1,352
	買建	—	—	—	—	79,874	—	159	159
	米ドル	—	—	—	—	79,874	—	159	159
	通貨オプション								
	売建								
	コール	157,097	—	41	0	(-)	—	—	—
	米ドル	(41)	—	41	0	(-)	—	—	—
	買建	157,097	—	41	0	(-)	—	—	—
	プット	(41)	—	41	0	(-)	—	—	—
	米ドル	166,178	—	198	135	(-)	—	—	—
通貨スワップ									
円払/豪ドル受	175,156	175,156	△19,719	△19,719	140,672	140,672	11,026	11,026	
円払/米ドル受	7,080	7,080	881	881	6,120	6,120	399	399	
合 計				△20,724				22,943	

- (注) 1. 為替予約および通貨スワップの差損益は、時価を記載しています。通貨オプションの差損益はオプション料と時価との差額を記載しています。
2. ()内には、貸借対照表に計上したオプション料を記載しています。

○株式関連

(単位:百万円)

区 分		2019年度末				2020年度第3四半期会計期間末			
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
			うち1年超				うち1年超		
取 引 所	株価指数先物								
	売建	148,066	—	△8,969	△8,969	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計				△8,969				—	

(注) 株価指数先物の差損益は、時価を記載しています。

○債券関連

2019年度末および2020年度第3四半期会計期間末とも保有していません。

ウ. ヘッジ会計が適用されているもの

○金利関連

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	2019年度末		
			契約額等		時価
				うち1年超	
繰延ヘッジ	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	保険負債	227,300	227,300	61,477
金利スワップの特例処理	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	貸付金	3,222	3,222	159
合 計					61,637

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	2020年度第3四半期会計期間末		
			契約額等		時価
				うち1年超	
繰延ヘッジ	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	保険負債	316,900	316,900	55,297
金利スワップの特例処理	金利スワップ 固定金利受取/変動金利支払	貸付金	3,145	3,145	145
合 計					55,442

【ご参考】金利スワップ契約の残存期間別構成

(単位:百万円、%)

区 分		2019年度末						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	
固定金利受取 変動金利支払 スワップ	想 定 元 本	—	6,500	8,122	10,100	12,400	193,400	230,522
	平均受取金利	—	1.68	1.74	1.83	2.13	1.86	1.86
	平均支払金利	—	△0.01	0.10	0.01	△0.01	△0.02	△0.02

(単位:百万円、%)

区 分		2020年度第3四半期会計期間末						合計
		1年以下	1年超 3年以下	3年超 5年以下	5年超 7年以下	7年超 10年以下	10年超	
固定金利受取 変動金利支払 スワップ	想 定 元 本	—	6,500	10,145	7,500	12,400	283,500	320,045
	平均受取金利	—	1.68	1.66	1.95	2.13	1.32	1.38
	平均支払金利	—	△0.02	0.12	△0.05	△0.05	△0.05	△0.04

○通貨関連

(単位:百万円)

ヘッジ会計の方法	種類	主なヘッジ対象	2019年度末			2020年度第3四半期会計期間末		
			契約額等		時価	契約額等		時価
				うち1年超			うち1年超	
時価ヘッジ	為替予約 売建	外貨建 債券	4,679,142	—	△11,456	4,320,823	—	43,489
	米ドル		4,169,798	—	△34,142	3,295,667	—	83,032
	豪ドル		240,977	—	20,754	647,154	—	△29,400
	ユーロ		253,887	—	1,063	259,122	—	△7,477
	その他		14,479	—	867	118,879	—	△2,664
繰延ヘッジ	通貨スワップ	外貨建 債券	—	—	—	47,976	47,976	390
	米ドル		35,575	35,575	538	35,575	35,575	△2,506
	ユーロ		4,305	4,305	709	12,404	12,404	△307
合 計				△10,208			41,066	

(注) 為替予約等が付されていることにより、決済時における円貨額が確定し、貸借対照表において当該円貨額で表示されている外貨建金銭債権債務等にかかる取引を除いています。

○株式関連

2019年度末および2020年度第3四半期会計期間末とも保有していません。

○債券関連

2019年度末および2020年度第3四半期会計期間末とも保有していません。

(9) 一般勘定資産全体の含み損益の状況

(単位:百万円)

区 分	2019年度末	2020年度 第3四半期会計期間末
有 価 証 券	4,996,600	5,702,702
評 価 差 額	2,707,975	3,620,544
オ フ バ ラ ン ス	2,288,625	2,082,158
土 地	542,845	547,464
再 評 価 差 額	197,631	197,303
オ フ バ ラ ン ス	345,214	350,160
そ の 他	62,679	52,807
合 計	5,602,126	6,302,974

- (注) 1. 有価証券は、時価のある有価証券に加え、時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券(外貨建の子会社株式及び関連会社株式等)の為替評価等の含み損益相当額を記載しています。
2. 有価証券には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。
3. 土地は「土地の再評価に関する法律」に基づき、明治生命は1999年度末に、安田生命は2000年度末に時価評価を実施しました。これによる評価差額を「再評価差額」に記載しています。なお、土地には借地権を含んでいます。
4. 「その他」には、デリバティブ取引等の含み損益相当額を記載しています。なお、デリバティブ取引は一部ヘッジ会計を適用しました。本表にはヘッジ会計(繰延ヘッジ・特例処理)適用分の含み損益を記載しています。ヘッジ会計適用分のうち時価ヘッジ適用分の差損益(2019年度末:通貨関連△11,456百万円、2020年度第3四半期会計期間末:通貨関連43,489百万円)、およびヘッジ会計非適用分については、評価損益を損益計算書に計上しており、含み損益相当額はありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度末	2020年度
		要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	第3四半期会計期間末 (2020年12月31日現在)
		金 額	金 額
(資 産 の 部)			
現 金 及 び 預 貯 金		1,205,486	1,114,035
コ ー ル ロ ー ン		90,000	90,000
買 入 金 銭 債 権		204,335	267,392
金 銭 の 信 託		13,966	149,908
有 価 証 券		32,441,200	33,922,604
(うち国債)	(14,745,920)	(15,214,227)
(うち地方債)	(307,445)	(285,534)
(うち社債)	(2,381,604)	(2,301,543)
(うち株式)	(3,526,761)	(4,352,711)
(うち外国証券)	(10,359,492)	(10,449,316)
貸 付 金		4,105,435	4,135,586
保 険 約 款 貸 付		229,759	212,182
一 般 貸 付		3,875,676	3,923,404
有 形 固 定 資 産		864,639	872,534
無 形 固 定 資 産		88,916	83,317
代 理 店 貸 付		0	0
再 保 険 貸 付		1,368	1,054
そ の 他 資 産		413,476	415,079
前 払 年 金 費 用		88,906	87,172
支 払 承 諾 見 返		19,888	19,215
貸 倒 引 当 金		△6,754	△7,552
資 産 の 部 合 計		39,530,866	41,150,349

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度末 要約貸借対照表 (2020年3月31日現在)	2020年度 第3四半期会計期間末 (2020年12月31日現在)
		金 額	金 額
(負 債 の 部)			
保 険 契 約 準 備 金		32,880,721	33,080,849
支 払 備 金		124,477	118,058
責 任 準 備 金		32,510,255	32,663,949
社 員 配 当 準 備 金		245,988	298,841
再 保 險		842	729
社 債		640,735	640,735
そ の 他 負 債		1,507,699	1,996,748
未 払 法 人 税 等		5,479	—
資 産 除 去 債 務		3,354	3,399
そ の 他 の 負 債		1,498,865	1,993,348
偶 発 損 失 引 当 金		1	0
価 格 変 動 準 備 金		832,480	845,183
繰 延 税 金 負 債		13,636	266,036
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債		79,210	79,036
支 払 承 諾		19,888	19,215
負 債 の 部 合 計		35,975,215	36,928,534
(純 資 産 の 部)			
基 金		250,000	250,000
基 金 償 却 積 立 金		730,000	730,000
再 評 価 積 立 金		452	452
剰 余 金		460,763	476,763
損 失 填 補 準 備 金		11,975	12,424
そ の 他 剰 余 金		448,787	464,339
基 金 償 却 準 備 金		90,000	140,000
価 格 変 動 積 立 金		29,764	29,764
社 会 厚 生 事 業 増 進 積 立 金		89	257
事 業 基 盤 強 化 積 立 金		100,000	100,000
不 動 産 圧 縮 積 立 金		26,702	26,157
特 別 準 備 金		2,000	2,000
別 途 積 立 金		85	85
四 半 期 未 処 分 剰 余 金	*1	200,146	166,074
基 金 等 合 計		1,441,216	1,457,216
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金		1,950,825	2,608,240
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益		45,187	38,090
土 地 再 評 価 差 額 金		118,421	118,267
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		2,114,434	2,764,598
純 資 産 の 部 合 計		3,555,650	4,221,814
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計		39,530,866	41,150,349

(注) *1 2019年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度 第3四半期累計期間 (2019年 4月 1日から 2019年 12月31日まで)	2020年度 第3四半期累計期間 (2020年 4月 1日から 2020年 12月31日まで)
		金 額	金 額
経 常 収 益		2,645,034	2,590,851
保 険 料 等 収 入		1,895,946	1,742,647
(うち保 険 料)	(1,894,591)	(1,733,762)
資 産 運 用 収 益		685,381	797,195
(うち利息及び配当金等収入)	(601,357)	(583,720)
(うち金銭の信託運用益)	(367)	(———)
(うち有価証券売却益)	(13,315)	(55,805)
(うち特別勘定資産運用益)	(28,430)	(57,070)
そ の 他 経 常 収 益		63,706	51,008
経 常 費 用		2,450,705	2,394,681
保 険 金 等 支 払 金		1,679,265	1,704,096
(うち保 険 金)	(461,494)	(402,948)
(うち年 金)	(460,681)	(493,852)
(うち給 付 金)	(301,038)	(291,118)
(うち解 約 返 戻 金)	(385,817)	(400,943)
(うちそ の 他 返 戻 金)	(67,246)	(112,769)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		221,242	153,757
責 任 準 備 金 繰 入 額		221,173	153,694
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		68	63
資 産 運 用 費 用		183,090	167,959
(うち支 払 利 息)	(10,596)	(10,276)
(うち金銭の信託運用損)	(———)	(67)
(うち有価証券売却損)	(5,523)	(8,849)
(うち有価証券評価損)	(11,550)	(25,465)
(うち金融派生商品費用)	(104,514)	(9,676)
事 業 費 用		267,190	272,629
そ の 他 経 常 費 用		99,916	96,237
経 常 利 益		194,328	196,169
特 別 利 益		———	17
固 定 資 産 等 処 分 益		———	17
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 額		———	0
特 別 損 失		45,786	21,180
固 定 資 産 等 処 分 損		1,039	2,004
減 損 損 失		1,481	2,127
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		42,892	12,702
社 会 厚 生 事 業 増 進 助 成 金		368	442
そ の 他 特 別 損 失		———	3,903
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		148,542	175,007
法 人 税 及 び 住 民 税 *1		8,948	9,529
法 人 税 等 合 計		8,948	9,529
四 半 期 純 剰 余		139,594	165,477

(注) *1 法人税及び住民税には、法人税等調整額を含んでいます。

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

1. 四半期特有の会計処理

税金費用については、当第3四半期累計期間を含む会計年度の税引前当期純剰余に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純剰余に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税及び住民税に含めて計算しております。

2. 責任準備金には、保険業法施行規則第69条第5項の規定に基づき積み立てた以下のものが含まれております。

- 1996年4月1日以前に契約締結した個人年金保険契約について、予定利率2.75%を用いて保険料積立金を計算したことにより生じた差額を追加して積み立てることとしたもの(2007年度から3年間にわたる積立てを完了。なお、年金開始する契約の年金開始後部分は、2010年度以降も年金開始の都度積立て)
- 変額保険契約および1995年9月2日以降に契約締結した一時払養老保険契約を対象として2014年度において積み立てたもの
- 1998年4月2日以降に契約締結した一時払個人年金保険契約を対象として2017年度において積み立てたもの

3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	245,988百万円
前期剰余金よりの繰入額	148,874百万円
当第3四半期累計期間社員配当金支払額	96,085百万円
利息による増加等	63百万円
当第3四半期会計期間末現在高	298,841百万円

4. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券(現金担保付債券貸借取引による有価証券を含む)の貸借対照表価額は2,685,569百万円、売現先取引により買戻し条件付で売却した有価証券の貸借対照表価額は131,234百万円であります。

5. 負債の部の社債は、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付社債および外貨建劣後特約付社債であります。

6. その他の負債には、債券貸借取引に伴う受入担保金1,461,198百万円を含んでおります。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

1. その他特別損失は、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言の発令を受けた営業活動の自粛による営業職員に対する給与補償費、およびシステム開発委託案件にかかる開発中止費用等であります。

2. 当第3四半期累計期間における減損損失に関する事項は、次のとおりであります。

(1)資産のグルーピング方法

保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等全体で1つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供していない賃貸不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

(2)減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

(3)減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用途	件数	減 損 損 失 (百万円)		
		土 地	建 物	計
賃貸不動産等	3 件	590	1,374	1,964
遊休不動産等	5 件	97	65	162
合 計	8 件	687	1,439	2,127

(4)回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については見積乖離リスクを反映させた将来キャッシュ・フローを1.87%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額等から処分費用見込額を差し引いた価額、または公示価格等を基準にした評価額等をもとに算定しております。

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
基礎利益 A	370,332	366,833
キャピタル収益	23,465	57,668
金銭の信託運用益	79	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	13,315	55,805
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	10,069	1,862
キャピタル費用	161,229	86,991
金銭の信託運用損	—	569
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	5,523	8,849
有価証券評価損	11,550	25,465
金融派生商品費用	104,514	9,676
為替差損	6,244	34,795
その他キャピタル費用	33,396	7,635
キャピタル損益 B	△137,763	△29,323
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	232,569	337,510
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	38,240	141,340
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	15,000	121,991
個別貸倒引当金繰入額	864	876
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	393	—
その他臨時費用	21,982	18,472
臨時損益 C	△38,240	△141,340
経常利益 A+B+C	194,328	196,169

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

	2019年度 第3四半期累計期間	2020年度 第3四半期累計期間
基礎利益	23,614	6,274
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	287	501
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	33,396	7,635
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	△10,069	△1,862
その他キャピタル収益	10,069	1,862
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	—
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	10,069	1,862
その他キャピタル費用	33,396	7,635
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	33,396	7,635
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	—
その他臨時費用	21,982	18,472
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	21,982	18,472

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2019年度末	2020年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	7,431,277	8,429,550
基金等	1,287,358	1,341,229
価格変動準備金	832,480	845,183
危険準備金	787,642	909,633
一般貸倒引当金	1,483	1,479
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) × 90% (マイナスの場合100%)	2,438,301	3,256,309
土地の含み損益 × 85% (マイナスの場合100%)	461,418	465,344
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	870,776	846,672
負債性資本調達手段等	640,735	640,735
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	111,080	122,963
リスクの合計額	1,389,912	1,604,922
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)		
保険リスク相当額 R ₁	121,334	122,249
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	74,178	75,788
予定利率リスク相当額 R ₂	141,076	137,580
最低保証リスク相当額 R ₇	7,345	8,865
資産運用リスク相当額 R ₃	1,196,544	1,410,828
経営管理リスク相当額 R ₄	30,809	35,106
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,069.3%	1,050.4%

- (注) 1. 2019年度末については、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。2020年度第3四半期会計期間末については、これらの規定に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、平成8年大蔵省告示第50号第2条第4項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。

7. 実質純資産額

(単位：百万円)

項 目	2019年度末	2020年度 第3四半期会計期間末
実質純資産額	9,496,691	10,332,126
一般勘定資産に対する比率	24.5%	25.5%

(注) 2019年度末については、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条第2項の規定に基づいて算出しています。2020年度第3四半期会計期間末については、この規定に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。

8. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額保険		46,722		49,649
変額個人年金保険		252,139		191,055
団体年金保険		512,065		478,939
合 計		810,928		719,644

(2) 保有契約高

ア. 個人変額保険

(単位:件、百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額保険(有期型)	—	—	—	—
変額保険(終身型)	49,710	458,423	48,939	450,231
合 計	49,710	458,423	48,939	450,231

(注)保有契約高には、定期保険特約部分を含んでいます。

イ. 変額個人年金保険

(単位:件、百万円)

区 分	2019年度末		2020年度 第3四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
変額個人年金保険	84,895	263,847	71,978	221,551

(注)保有契約高には、年金開始後契約等の一般勘定部分を含んでいます。

9. 保険会社およびその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位:億円)

項目	2019年度第3四半期 連結累計期間	2020年度第3四半期 連結累計期間
経常収益	29,705	29,170
経常利益	2,187	2,131
親会社に帰属する四半期純剰余	1,558	1,761
四半期包括利益	4,148	8,262

項目	2019年度末	2020年度第3四半期 連結会計期間末
総資産	426,138	443,399
ソルベンシー・マージン比率	1,143.6%	1,124.8%

(2) 連結範囲および持分法の適用に関する事項

連結される子会社および子法人等数	:	17社
持分法適用の非連結の子会社および子法人等数	:	0社
持分法適用の関連法人等数	:	9社
期中における重要な子会社等の異動について	:	無

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

： 有
詳細は、26ページ「注記事項(四半期連結貸借対照表関係)1.」をご参照ください。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	:	無
② ①以外の会計方針の変更	:	無
③ 会計上の見積りの変更	:	無
④ 修正再表示	:	無

(5) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	2019年度末	2020年度
		要約連結貸借対照表 (2020年3月31日現在)	第3四半期連結会計期末 (2020年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		1,246,447	1,186,133
コールローン		90,000	90,000
買入金銭債権		204,335	267,392
金銭の信託		15,166	163,808
有価証券		34,023,049	35,549,728
貸付金		4,913,456	4,980,214
有形固定資産		905,204	912,750
無形固定資産		442,229	410,648
代理店貸		1,612	1,265
再保険貸		161,038	156,158
その他資産		529,429	542,882
退職給付に係る資産		66,029	65,357
繰延税金資産		2,762	1,927
支払承諾見返		19,888	19,215
貸倒引当金		△6,754	△7,552
資産の部合計		42,613,896	44,339,929
(負債の部)			
保険契約準備金		35,817,626	36,082,452
支払準備金		723,195	705,885
責任準備金		34,848,442	35,077,725
社員配当準備金		245,988	298,841
代理店借		3,707	2,984
再保険借		964	920
社債		668,563	667,487
その他負債		1,584,263	2,099,808
退職給付に係る負債		8,229	8,100
偶発損失引当金		1	0
価格変動準備金		833,615	846,268
繰延税金負債		56,462	315,733
再評価に係る繰延税金負債		79,210	79,036
支払承諾		19,888	19,215
負債の部合計		39,072,534	40,122,009
(純資産の部)			
基金		250,000	250,000
基金償却積立金		730,000	730,000
再評価積立金		452	452
連結剰余金		475,912	502,544
基金等合計		1,456,365	1,482,997
その他有価証券評価差額金		1,993,002	2,681,010
繰延ヘッジ損益		45,187	38,287
土地再評価差額金		118,421	118,267
為替換算調整勘定		△49,497	△80,407
退職給付に係る調整累計額		△22,818	△22,898
その他の包括利益累計額合計		2,084,295	2,734,258
非支配株主持分		700	663
純資産の部合計		3,541,362	4,217,919
負債及び純資産の部合計		42,613,896	44,339,929

(6) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	2019年度第3四半期連結累計期間	2020年度第3四半期連結累計期間
		〔 2019年 4月 1日から 2019年12月31日まで 〕	〔 2020年 4月 1日から 2020年12月31日まで 〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		2,970,554	2,917,003
保 険 料 等 収 入		2,131,940	1,985,827
資 産 運 用 収 益		744,909	861,602
(うち 利息及び配当金等収入)	(657,876)	(644,951)
(うち 金銭の信託運用益)	(367)	(—)
(うち 有価証券売却益)	(14,192)	(56,500)
(うち 特別勘定資産運用益)	(28,430)	(57,070)
そ の 他 経 常 収 益		93,703	69,574
経 常 費 用		2,751,793	2,703,895
保 険 金 等 支 払 金		1,843,900	1,873,937
(うち 保 険 金)	(528,746)	(476,680)
(うち 年 金)	(461,990)	(495,055)
(うち 給 付 金)	(396,295)	(385,206)
(うち 解 約 返 戻 金)	(386,634)	(401,762)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		224,019	155,936
責 任 準 備 金 繰 入 額		223,950	155,873
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		68	63
資 産 運 用 費 用		211,172	198,353
(うち 支 払 利 息)	(32,617)	(31,442)
(うち 金銭の信託運用損)	(—)	(63)
(うち 有価証券売却損)	(6,096)	(9,560)
(うち 有価証券評価損)	(11,732)	(27,101)
事 業 費 用		351,629	359,279
そ の 他 経 常 費 用		121,071	116,388
経 常 利 益		218,760	213,107
特 別 利 益		—	17
固 定 資 産 等 処 分 益		—	17
偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 額		—	0
特 別 損 失		45,867	21,316
固 定 資 産 等 処 分 損		1,061	2,011
減 損 損 失		1,495	2,127
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額		0	—
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		42,936	12,668
不 動 産 圧 縮 損		4	—
社 会 厚 生 事 業 増 進 助 成 金		368	442
そ の 他 特 別 損 失		—	4,067
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		172,893	191,808
法 人 税 及 び 住 民 税 等		15,051	11,514
法 人 税 等 調 整 額		1,917	4,140
法 人 税 等 合 計		16,969	15,655
四 半 期 純 剰 余		155,923	176,152
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余		64	43
親 会 社 に 帰 属 する 四 半 期 純 剰 余		155,859	176,109

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科目	期別	2019年度第3四半期連結累計期間 〔2019年4月1日から 2019年12月31日まで〕	2020年度第3四半期連結累計期間 〔2020年4月1日から 2020年12月31日まで〕
		金額	金額
四半期純剰余		155,923	176,152
その他の包括利益		258,943	650,117
その他有価証券評価差額金		268,977	689,529
繰延ヘッジ損益		△395	△7,097
為替換算調整勘定		△16,776	△20,773
退職給付に係る調整額		6,273	△80
持分法適用会社に対する持分相当額		864	△11,462
四半期包括利益		414,867	826,269
親会社に係る四半期包括利益		414,803	826,226
非支配株主に係る四半期包括利益		64	43

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 四半期特有の会計処理

当社の税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む会計年度の税引前当期純剰余に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純剰余に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当社の法人税等調整額は、法人税及び住民税等に含めて計算しております。

2. 当社の責任準備金には、保険業法施行規則第69条第5項の規定に基づき積み立てた以下のものが含まれております。

・ 1996年4月1日以前に契約締結した個人年金保険契約について、予定利率2.75%を用いて保険料積立金を計算したことにより生じた差額を追加して積み立てることとしたもの(2007年度から3年間にわたる積立てを完了。なお、年金開始する契約の年金開始後部分は、2010年度以降も年金開始の都度積立て)

・ 変額保険契約および1995年9月2日以降に契約締結した一時払養老保険契約を対象として2014年度において積み立てたもの

・ 1998年4月2日以降に契約締結した一時払個人年金保険契約を対象として2017年度において積み立てたもの一部の連結される海外の保険会社の責任準備金は、米国会計基準に基づき算出した額を計上しております。

3. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	245,988百万円
前連結会計年度連結剰余金よりの繰入額	148,874百万円
当第3四半期連結累計期間社員配当金支払額	96,085百万円
利息による増加等	63百万円
当第3四半期連結会計期間末現在高	298,841百万円

4. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券(現金担保付債券貸借取引による有価証券を含む)の連結貸借対照表価額は2,699,672百万円、売現先取引により買戻し条件付で売却した有価証券の連結貸借対照表価額は131,234百万円であります。

5. 負債の部の社債には、他の債務よりも債務の履行が後順位である旨の特約が付された劣後特約付社債および外貨建劣後特約付社債640,735百万円を含んでおります。

注記事項

(四半期連結損益計算書関係)

1. その他特別損失は、新型コロナウイルス感染症による、緊急事態宣言の発令を受けた営業活動の自粛による営業職員に対する給与補償費、およびシステム開発委託案件にかかる開発中止費用等であります。

2. 当第3四半期連結累計期間における減損損失に関する事項は、次のとおりであります。

(1) 資産のグルーピング方法

当社ならびに一部の連結される子会社および子法人等は、保険事業等の用に供している不動産等については、保険事業等ごとに1つの資産グループとしております。また、保険事業等の用に供していない賃貸不動産等および遊休不動産等については、それぞれの物件ごとに1つの資産グループとしております。

(2) 減損損失の認識に至った経緯

一部の資産グループに著しい収益性の低下または時価の下落が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

(3) 減損損失を認識した資産グループと減損損失計上額の固定資産の種類ごとの内訳

用途	件数	減損損失(百万円)		
		土地	建物等	計
賃貸不動産等	3件	590	1,374	1,964
遊休不動産等	5件	97	65	162
合計	8件	687	1,439	2,127

(4) 回収可能価額の算定方法

回収可能価額は、賃貸不動産等については物件により使用価値または正味売却価額を、遊休不動産等については正味売却価額を適用しております。なお、使用価値については主に見積乖離リスクを反映させた将来キャッシュ・フローを1.87%で割り引いて算定しております。また、正味売却価額については不動産鑑定評価基準に基づく鑑定評価額等から処分費用見込額を差し引いた価額、または公示価格等を基準にした評価額等をもとに算定しております。

3. 当第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（賃貸用不動産等減価償却費を含む）は41,015百万円、のれんの償却額は5,537百万円であります。

(7) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2019年度末	2020年度 第3四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	6,979,863	8,060,930
基金等	962,753	1,051,818
価格変動準備金	833,615	846,268
危険準備金	787,671	909,661
異常危険準備金	11,076	11,533
一般貸倒引当金	1,490	1,485
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	2,485,574	3,341,511
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	468,827	471,891
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△31,154	△31,301
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	870,776	846,672
負債性資本調達手段等	640,735	640,735
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△163,332	△153,441
その他	111,829	124,094
リスクの合計額	1,220,582	1,433,216
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)		
保険リスク相当額 R ₁	164,223	165,372
一般保険リスク相当額 R ₅	1,795	1,799
巨大災害リスク相当額 R ₆	482	491
第三分野保険の保険リスク相当額 R ₈	74,522	76,120
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R ₉	—	—
予定利率リスク相当額 R ₂	141,082	137,585
最低保証リスク相当額 R ₇	7,345	8,865
資産運用リスク相当額 R ₃	1,019,337	1,232,829
経営管理リスク相当額 R ₄	28,175	32,461
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,143.6%	1,124.8%

- (注) 1. 2019年度末については、保険業法施行規則第86条の2および第88条ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。2020年度第3四半期連結会計期間末については、これらの規定に準じて当社が合理的と判断する方法で算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、平成23年金融庁告示第23号第4条第5項に規定する標準的方式に基づいて算出しています。

(8) セグメント情報

2020年度第3四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで)において、当社および連結される子会社および子法人等は、生命保険事業以外に損害保険事業等を営んでいますが、損害保険事業等の全セグメントに占める割合が僅少であり、生命保険事業の単一セグメントとみなせるため、セグメント情報の記載を省略しています。